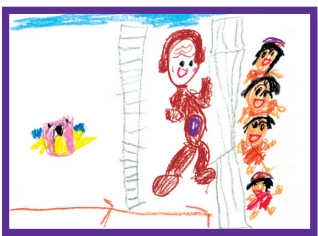




赤ちゃん登場!



ギャラリー



「えんそくたのしかった！」
依佐美清涼保育園 5歳児
なが たもちこ
永田桃子 ちゃん
ひがしやまどうぶつえんにえんそくでいって、みんなでゴリラのシャバー二をみたよ！ぺんぎんはあるきたがとてもかわいかったよ！



「夢はマジシャン」
小垣江東小学校 4年
かわうち あつひろ
川内淳寛 さん
僕の将来の夢はマジシャンです。これは、大きな舞台上に立ち、剣を食べているマジックです。他にもギネスにのるようなマジックにもチャレンジしたいです。

こんにちは!

JFA第24回全日本U-15フットサル選手権大会優勝

加藤優弥さん(刈谷東中3年・写真右)、加藤杏里さん(刈谷南中2年・写真左)

優弥さんは小学校1年、杏里さんは年長児の時にフットサルを始めました。もともとサッカーチームに入っていた2人。フットサルを始めたきっかけはサッカーの試合でさらに活躍したいという思いからでした。練習はサッカーチームが週4日、フットサルチームが週3日ととてもハー

ド。サッカーの試合の後にフットサルの練習をすることもあるのだとか。それでも「フットサルの練習に行ったら疲れも忘れて楽しめる」と笑顔で話します。ボールにたくさん触れ、得点に絡むチャンスも多いところがフットサルの魅力だそうです。



くと、「負ける気がしなかった」と自信満々の回答。「練習に厳しく、試合に楽しく」というチームのモットーをしっかり守り2人も試合を楽しんできたようです。



▲フットサルチーム(ブリンカールFC)のメンバー

練習の中では現役Jリーガーとプレーする機会も。「とにかく速い。足だけじゃなく切り返しも速いので、来る方向が分かっているけど止められなかった」と悔しそうに話す杏里さん。「速くて体も大きい選手とプレーしたという経験が自信につながった」と優弥さんは力強く話します。

そんな厳しい練習が今回の大会優勝にもつながったようで、大会の感想を聞

これからの目標を聞くと、優弥さんは「高校のサッカー部で県大会優勝」、杏里さんは「サッカーチームでも全国大会に出場したい」と話します。これからも2人の活躍が楽しみです。